

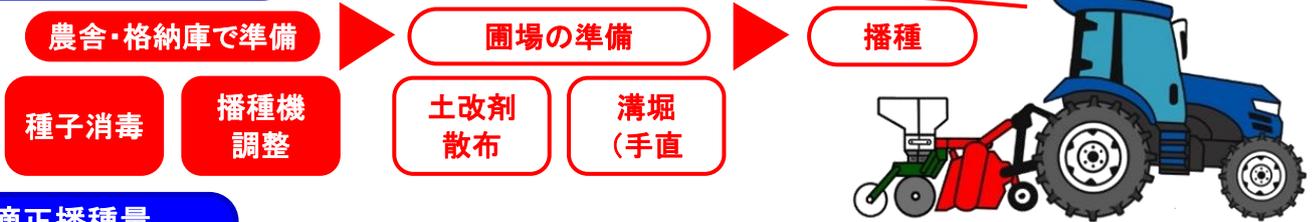
# FUKUI DAIZU 情報

# 福大豆

# No.1

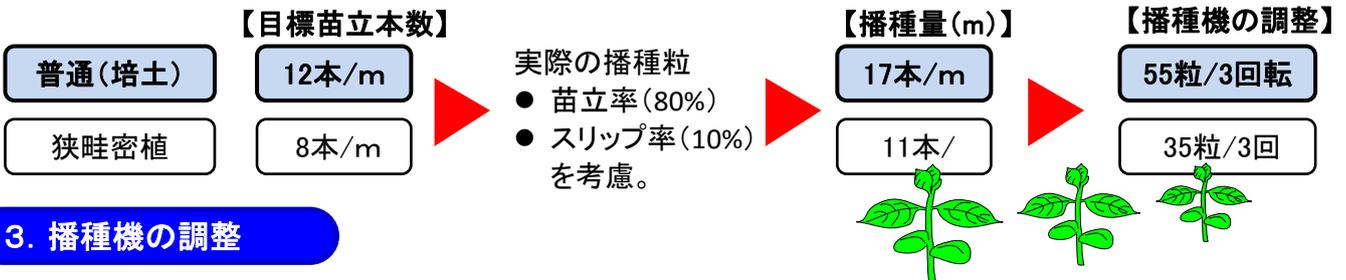
麦秋を迎え、間もなく麦刈りが始まります。麦刈り後は大豆播種と忙しい日が続きますが、大豆播種について、事前に播種機の調整など準備を進めましょう。

## 1. 播種までの作業



## 2. 適正播種量

適正な播種量は播種粒数と種子重量で変わります。また、大豆と大麦で播種機を兼用する場合は調製が必要です。資料を参考に播種量の調整を行いましょ。圃場での播き始めは実際の面積で播種量の確認を行いまし



## 3. 播種機の調整

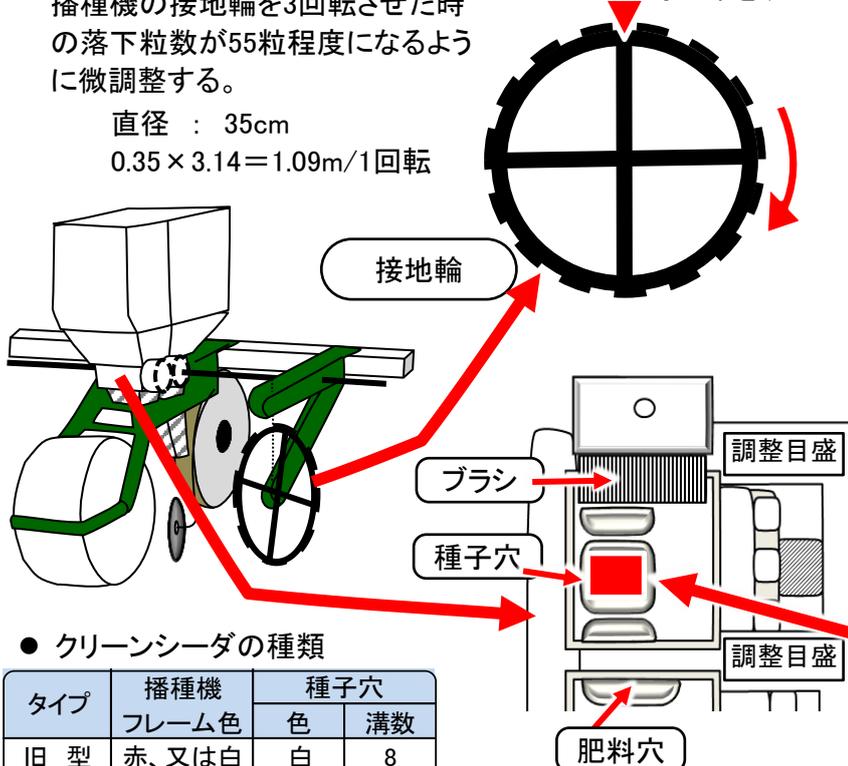
### ①播種量：接地輪を3回転で55粒を確認!!

播種機の接地輪を3回転させた時の落下粒数が55粒程度になるように微調整する。

直径：35cm

$0.35 \times 3.14 = 1.09\text{m}/1\text{回転}$

テープ等で印をする



### ● クリーンシーダの種類

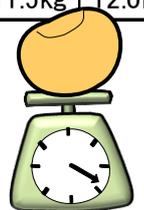
タイプ	播種機 フレーム色	種子穴	
		色	溝数
旧型	赤、又は白	白	8
新型	緑	黒	10

### ②種子重量による播種量の目安

播種量(10a)は種子百粒重で増減します。

播種量 (kg/10a)	種子大豆 百粒重(g)			
	32~33	34~35	36~37	38~39
培土	6.5kg	7.0kg	7.5kg	8.0kg
狭畦密植	10.5kg	11.0kg	11.5kg	12.0kg

- 配達された大豆の百粒重を測定しましょう。



### ③播種ユニット部分の点検

- 各播種機には、調整目盛がありますが個体差(誤差)があります。適正な播種量を播くため、実際の種子穴の間隔で各播種機の調整をしましょう。
- ブラシの摩耗確認  
摩耗が大きいと播種量が増加

- 調整の目安(旧型・白)  
1円玉の厚みで調整  
播種粒数:17粒/m  
(種子百粒重36gで8枚)

